

技術開発シンポジウムの開催

総合技術研究所創立20周年を記念して「技術開発シンポジウム」が5月30日、総合技術研究所において開催され、全社から約580名の多数の人々が参加した。

今回は、本店主管部から最近の技術の動向に関する特別発表と本・支店（社）の代表研究発表が行われた。

特に午前中に開催された特別発表では、会場の11会議室が満員となり、別の2カ所に用意されたTV中継会場も一ぱいとなる程の盛況であった。

当日は、名古屋大学家田教授を始め電力技術研究会のメンバーのほか、電力中央研究所など社外からも多くの参加者があった。



これに並行して研究所の職場公開が行われ、電力保守用ロボット、赤石ダムの洪水吐の水理模型実験など研究成果の紹介とデモンストレーションで終日にぎわった。

